

# 但馬地区訪問看護連絡協議会と共に取り組む、 訪問看護普及啓発プロジェクト

～訪問看護の魅力を伝えるための Web サイト作成～

看護学部

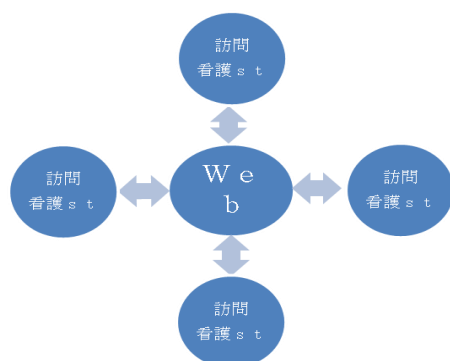
助教 ○山本 <sup>やまもと だいすけ</sup> 大祐

## キーワード

中山間地域、訪問看護、普及啓発、情報提供ツール

## 研究概要

兵庫県の但馬地域は典型的な中山間地域であり、県下で最も少子高齢化が進み、人口密度も最も低いため医療支援を必要とする在宅高齢者が孤立しやすい状況にある。入院している患者にとっては入院期間の短縮化や交通状況の不便さにより気軽に医療機関にかかることも困難であり、退院後の生活に不安を抱く人も多い。そのため、在宅医療の一端を支える訪問看護ステーションに対する期待も大きいのだが、各訪問看護ステーションの情報は一般住民には分かりづらく、規模の小さなステーションも多いため、それぞれの活動には限界がある。そこで、但馬地域で活動する全ての訪問看護ステーションをネットワークでつなぎ、在宅で「看護」を必要とする人たちに訪問看護ステーションを積極的かつ効果的に活用してもらえるように訪問看護の情報提供ツールを作成した。



## アピールポイント

訪問看護の利用を考えている人（家族）にとって有効な訪問看護ステーションの情報を一元化し、地域住民に提供し活用してもらえる情報提供ツール(Web サイト)を作成した。Web サイトの作成過程においては、関係職種の参加だけではなく但馬地域の住民（特に高齢者）にも参加してもらい、住民の視点に立った Web サイトの作成を目指した。住民が自分の居住地区を訪問してくれる訪問看護ステーションがすぐに分かり、各訪問看護ステーションの特徴が分かる Web サイトを完成させることができ、訪問看護を知らない者でも Web サイトを通して但馬地域で活動する訪問看護ステーションや訪問看護の意義が分かり但馬地域における訪問看護の認知を広めていく上でも効果が期待できる。